

沢池小だより



茨木市立沢池小学校

令和4年(2022年)11月30日

12月号

いろいろな行事ができました

先日11月25日(金)、近畿小学校体育研究大会・大阪大会は、大阪府はもちろん、近畿の他府県からも大勢の先生が参加し、盛会のうちに終わりました。ご協力ありがとうございました。

授業を公開して多くの教員が参観し、あとでその授業をふりかえり協議をする“授業研究”という営みは、明治時代以来、日本全国の学校で行われています。授業のカットは子どもたちの授業機会を減らすことですが、研究成果を今後の授業により良く活かすことで、お返ししていきます。

規模は違えど沢池小でも校内でいろいろな研究授業を行い、教員同士で参観し、放課後に研究協議を行っています。



11月はほかにも校外学習、授業参観、連合音楽会、校内音楽会、親子のつどいin防災フェスタなど、たくさんの行事を行うことができました。なかでも連合音楽会、校内音楽会の保護者観覧、親子のつどいは3年ぶりに実施することができました。コロナ禍も2年半以上続き、当初には分からないことばかりで手探り状態だったことが、いくつものガイドラインやルールの策定と改訂が行われ、それらに基づいて「3年ぶりの実施」の判断がなされてきました。

これからも子どもたちにいろいろな行事を経験してもらいたいと思います。行事への取り組みのなか、教科の学習、家庭や放課後・休日の活動など、これまでの経験も手伝って、いろいろな場面で子どもの成長を見ることができます。小学校6年間で積み重ねて、どんどんできることが増えていくことも楽しみです。

各行事のたびに思うことですが、運動にしても音楽にしても、みんながみんな得意なわけではありません。でもみんなと練習する、練習の合間にアドバイスを話し合う、それを受けてまた練習に向かうことが定着しています。本番当日も、みんなとドキドキしながら活動する体験もいいものです。

保護者のみなさまには、各行事についてお子様の体調管理や個別の励ましをしていただいたと思います。授業時間の変更や、一部場合によってお弁当づくりなどのご協力もありがとうございました。

校長 向井 啓氏

12月行事予定

日	曜	主要行事
1	木	委員会
2	金	校外学習(6年) わくわく
3	土	環境美化清掃/学校運営協議会
4	日	
5	月	個人懇談
6	火	個人懇談 SC 来校
7	水	かたつむり
8	木	個人懇談
9	金	個人懇談
10	土	
11	日	
12	月	縦割り活動
13	火	縦割り活動
14	水	縦割り活動
15	木	縦割り活動 クラブ
16	金	縦割り活動
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	SC 来校
21	水	
22	木	
23	金	終業式(2学期)
24	土	冬休み
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	学校閉校日
30	金	学校閉校日
31	土	学校閉校日



○予定については感染の状況により、急遽変更・中止することがあります。あらかじめご了承ください。

◇わくわく、今年最終回

これまでたくさん放課後子ども教室を開いていただきましたが、2学期はこの日が最終回。次回は3学期です。なお12月17日実施予定だった「わくわく祭り」は中止となっています。

◇環境美化清掃

今年も4年生の保護者のみなさま中心にお願いをしています。よろしくお願いいたします。雨天等による中止の際は、ミマモルメ・メールにてお知らせします。

◇かたつむり、年内最終回

ボランティアサークル“かたつむり”のみなさんによる読み聞かせ、紙芝居も今年たくさんお世話になりました。

◇個人懇談

寒い季節です。お待たせしないよう時間配分には鋭意努力しますが、保護者のみなさまもどうぞご協力ください。

◇縦割り活動

2学期も1～6年生混成グループに分かれて、体力作りとそうじをします。(5回のうち1回は雨天等の予備日としています。)

◇冬休み期間中の学校

冬休み期間中、学校は12月26～28日、1月4～6日の平日8:30～17:00の間、ご対応します。

もしコロナ陽性などのご連絡がありましたら、この期間・時間中にお願います。

◇1月の予定

1月10日(火) 3学期始業式(11:30下校予定)

マラソン大会 低学年:1月24日(火) 中学年:1月26日(木) 高学年:1月27日(金)

新型コロナウイルス感染症対策

子どものマスク着用について

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。また、就学前のお子さんについては、マスク着用を一律には求めています。



目安
2m
以上

◇メリハリのあるマスクの着脱について（厚労省・文科省より）

2年半前から学校ではマスクの着用をお願いしてきましたが、今現在、子どものマスク着用については左の文書のようになっています。マスクを着けて感染リスクを低減すること、マスクを着ける必要性の低い場面ではマスクを外してのびのびと呼吸して過ごすことを切り分け、マスクを着ける／外すのメリハリをつけて過ごしてもらったと思います。

○マスク着用の必要がない場面

＜屋外＞

- ・登下校の間、運動場、体育館（夏場はプールも）における体育の授業のほとんど
- ※特に熱中症の危険性や、持久走など呼気の上がる運動の際には外すことを求めます。
- ・屋外で活動する観察や写生
- ・休み時間、昼休みの外遊び（鬼ごっこ、ボールあそび、遊具での遊びなど）

＜屋内＞

- ・個人で行う読書や調べ学習
- ・給食を食べるとき（11月29日、文部科学省より「黙食は求めている」との通達がありました。でも大声を出すことはコロナ以前からよくないことです。今後、府・市の通達を受けて、対応していきます。）

○上記以外の場合、マスク着用を推奨

- ・教室、特別教室での授業のほとんど
（リコーダーや鍵盤ハーモニカの授業ではマスクを外します。）
- ・給食の配膳中
（コロナ以前から給食の配膳はマスク着用で行っています。）
- ・教室で過ごす休み時間など

なお大阪府教育庁より、マスク着用は「推奨」であり「本人や保護者等の意に反してマスクの着脱を無理強いすることのないよう」との通達もあります。コロナの不安からマスクを外すことにためらいがある人もいれば、健康上の理由、その他の理由によりマスクを着けられない立場の人もいます。学校ではマスクを無理に外させたり、着けさせたりすることはできません。（場面により外しましょう、着けましょうと呼びかけは続けていきます。）

子どもたちの間にも「マスクを着けていたい」と「マスクを着けたくない」の両方の立場があること、その双方がお互いの立場を考えようと、昨日の学校朝会でお話ししています。今後、マスクを着ける／着けていないではなく、それに対する配慮の欠けた言動・行動について、指導を続けていきます。

◇早めの対応が、大勢の子どもたちの安全につながっています

体調の思わしくないときに無理をしないで、学校を休むこと（出席停止扱い）は、大勢の児童の安全・安心につながっており、たいへん助かっています。そのための毎朝の検温や健康観察をよろしくお願いします。

コロナ陽性や濃厚接触の情報を速やかに学校にお知らせいただいていることもありがたいです。（夜間や休日の場合は次の平日にご連絡くださってけっこうです。）また、ご家族が陽性者となった際、児童を別室に待機させますが、速やかにお迎えに来ていただいていることもありがたいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面



屋外

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わないような場合

＜例＞離れて行う運動や移動
鬼ごっこなど密にならない外遊び
＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

学校生活

屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めています。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



夏をつけるポイント

- ▶夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要な場面では、マスクを外すことを推奨します。
 - ▶マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
- ※その他地域や状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

